

事業番号	02 10 01	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	総合的消费者施策推進事業			担当課	部局	企画部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	生活文化課 消費生活室	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 3 消費生活の安定と向上			E-mail	shohi@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S46 ~		

1 事業の概要

目指す姿	消費生活条例の適切な運用を確保するため、消費生活審議会を運営する。 また、県民との協働により施策を着実に推進するための消費生活基本計画を策定し、県民への周知を図る。												
現状	○消費者施策に関する重要事項について調査審議するため、消費生活審議会を継続して開催している。 ○消費生活に関連する業務を所管する部局間で情報の共有化を進めるための会議を継続して開催している。												
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 関係法令等に基づき県の事務を実施する 消費者基本法、消費者教育の推進に関する法律、長野県消費生活条例					県民との協働による実施：検討中						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)												
	○消費生活基本計画を策定し、県民への周知を行う。 ○計画の進捗状況について消費生活審議会へ付し、その内容についてホームページに公表する。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)							
		1. 消費生活審議会の設置	直接	・消費者施策に関する重要事項についての調査審議	233	249	249						
	2. 消費生活基本計画に基づく施策の展開	直接	・消費生活基本計画の推進 ・消費生活審議会の開催 ・基本計画書印刷・配布と計画周知	508	1,443	1,443							
	3. 消費生活庁内連絡員の設置	直接	・消費生活に関する業務を担当する本庁関係12課・室に「消費生活庁内連絡員」を配置 ・苦情相談への適切な対応、重大な危害情報の共有等	-	-	-							
	4. 消費者行政活性化基金の積立	直接	・国交付金を消費者行政活性化基金へ積立	-	18,000	55,000							
	合計			741	19,692	56,692							
事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
		当初予算	233	233	741	19,692	56,692			目標	成果	達成状況	
		補正予算		110,000									
		合計(A)	233	110,233	741	19,692	56,692						
	Aの財源	国庫支出金		110,000			18,000						
		県債											
		その他(基金繰入金)					1,443						
		一般財源	233	233	741	249	249						
	決算額(B)	178	110,195										
概算人件費	職員数(人)	1.20	0.80	1.20	1.20	1.20							
	概算人件費(C)	9,910	6,606	9,910	9,910	9,910							
概算事業費(B(A)+C)		10,088	116,801	10,651	29,602	66,602							
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		(指摘事項等)					(対応)						
要求からの主な変更点		国予算案の概算決定により、消費者行政活性化基金への積立額を増額											